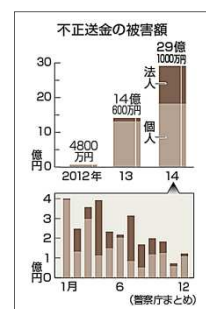
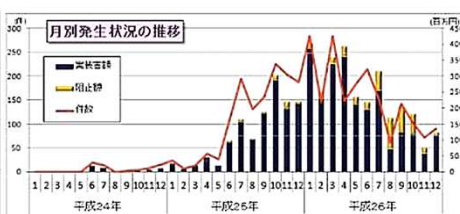


不正送金に遭わないために

▼不正送金、29億円に倍増＝ネット銀被害、過去最悪－法人口座と地銀で激増・警察庁

警察庁は2015年2月12日、2014年（平成26年）の1年間に発生したインターネットバンキングでの不正送金事件の被害状況などに関するデータを発表しました。

期間	件数	被害額 (実被害額)
H26	1,876件	約29億1000万円 (約24億3600万円)
H25	1,315件	約14億600万円 (約13億3000万円)
H24	64件	約4800万円 (約4800万円)



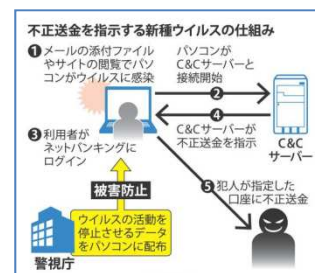
※ 被害額・・・犯人が送金処理を行ったすべての額

※ 実被害額・・・「被害額」から金融機関が不正送金を阻止した額を差し引いた実質的な被害額

不正送金の発生件数は1876件となり、前年から500件以上増加。被害額については約29億1000万円となり、前年から2倍超の増加となっています。さらに不正送金を阻止した金額を差し引いた実被害額は2014年が約24億3600万円、2013年が約13億3000万円とされています。

▼自動不正送金ウイルスの感染に陥ってしまう行為

- (1) ウイルス付きのメールを開く（プレビュー表示は開く行為と同等）
- (2) ウイルスに感染したウェブサイトを閲覧する（ミスリードも含む）
- (3) ウイルスに感染したファイルをダウンロードする
- (4) OS や関連ソフトの欠陥（脆弱性不具合）を修正アップデートせず放置する



▼ジョイメイト推薦の対策方法

- (1) ネットバンキング専用のパソコンを用意する
- (2) ネットバンキング専用のメールアドレスを用意する
- (3) ネットバンキングに必要なこと以外はしない（ネットやメールを用途以外で使わない）
- (4) ウイルス対策ソフトをきちんと導入する
- (5) OS や関連ソフトの修正アップデートを適切に行う



ネットバンキング専用とするならば、

適切に管理された Windows 7以降のパソコンでしたら特に高性能で有る必要はありません。

中古パソコン 29,800円（税込）から販売いたしております。

※ただ単にウイルス対策ソフトをインストールしているからといって安心はできません。

実際にウイルス対策をなさっていても、多くの方が不正送金の被害に遭っています。

犯人はいろいろなスキを付いて侵入を試みてきます。（メール、ダウンロード、ホームページなど）

上記の対策方法に留意しつつネットバンキングをご利用になってください。